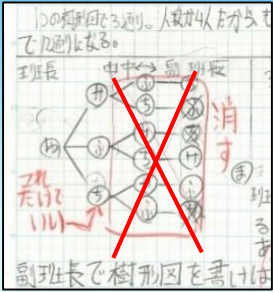


算数科において、根拠を明らかにして自分の考えを説明できる児童の育成 — 図・式・言葉をつなぐ「Tチャート」の活用を通して —

特別研修員 算数 綾小路 千晶 (小学校教諭)

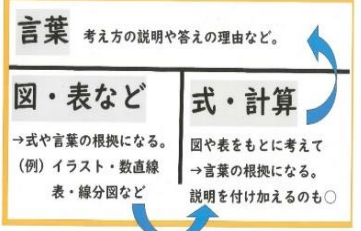
《目指す児童像》根拠を明らかにして自分の考えを説明できる児童



班長と副班長だけを考えればよかったんだ!

全体での追究後のノート

図・式・言葉をつないで根拠となる考えを整理する
Tチャート



樹形図と式から考えると、班長がAさんの場合は、副班長はB、C、Dの3通りで…

かけられる数の6は、樹形図のこの6通りを表している…

手立て2

全体で追究する場面

みんなで**Tチャート**を作りながら根拠を明らかにする
ステップ①②③を複数の児童が意見をつなぎながらTチャートにまとめ、根拠を明らかにする

図と式を基にして、説明を考えてみるぞ!

この樹形図から、式は3×4と考えられるかな。

樹形図に表して考えると…

手立て1

個別に追究する場面

Tチャートを使って3つのステップで考える

- ①図や表、イラストに表す → 解決の見通しをもつ
- ②式に表す → 計算の過程を明らかにする
- ③言葉にまとめる → 根拠を言葉で示す

実践 小学校6年 並べ方や組み合わせ方を調べよう

問題
4人の班で、班長と副班長を決めます。班長と副班長の選び方は何通りありますか。

児童の実態

・理由って聞かれても…なんとなく、この答えだと思える。
・どうして、間違ったのか分からないな…

《成果》
○「Tチャート」にまとめることで、図や表、式をつないで根拠を見だし、自分の考えを説明できる児童が増えた。
○立式に迷ったときや結論の正当性を確かめたいときに根拠を考えるようになった。

《課題》
●考えを整理するだけでなく「Tチャート」を基に考えを深める活用の仕方を工夫する必要があった。
●複数の意見を比較・検討する場面では、図だけを寄せて比較するなど対象を取り出して考えるとよかった。